



2015 年 総合（看護） 第 4 問

4 1 から 9 の整数が 1 つずつ書かれた 9 枚のカードから 1 枚ずつ 2 回カードを取り出す．最初に取り出したカードを元に戻してから次のカードを取り出す場合を「戻す場合」といい，最初のカードを戻さずに次のカードを取り出す場合を「戻さない場合」ということにする．最初に取り出したカードに書かれている数を a とし，次に取り出したカードに書かれている数を b とする．

(1) 戻す場合， $8 \leq a + b \leq 12$ となる確率は $\frac{\boxed{\text{チ}}}{\boxed{\text{ツ}}}$ であり，戻さない場合， $8 \leq a + b \leq 12$ となる確率は

$\frac{\boxed{\text{テ}}}{\boxed{\text{ト}}}$ である．

(2) 戻す場合， $60 \leq ab \leq 70$ となる確率は $\frac{\boxed{\text{ナ}}}{\boxed{\text{ニ}}}$ であり，戻さない場合， $60 \leq ab \leq 70$ となる確率は

$\frac{\boxed{\text{ヌ}}}{\boxed{\text{ネ}}}$ である．

(3) 戻す場合， $60 \leq ab + a + b \leq 70$ となる確率は $\frac{\boxed{\text{ノ}}}{\boxed{\text{ハ}}}$ であり，戻さない場合， $60 \leq ab + a + b \leq 70$

となる確率は $\frac{\boxed{\text{ヒ}}}{\boxed{\text{フ}}}$ である．